知財ist研修2017シラバス

【知財ist研修2017】		
課程	調査課程	
科目	情報分析手法(2日間)	
副題	①分析のデザインと考え方 ②特許マップ作成演習と戦略分析	
日程	2017年12月1日(金)・12月8日(金)いずれも10:00~17:00	
講師	株式会社イーパテント 代表取締役社長/知財情報コンサルタント 野崎 篤志 氏	
科目別受講料	会員42,000円、一般50,000円(消費税8%含む、テキスト代含む)	
おまとめ受講料	全課程おまとめ受講料(45日間)会員500,000円、一般600,000円 調査課程おまとめ受講料(4日間)会員78,000円、一般94,000円	
説明	本科目では、知財情報分析の基礎知識だけではなくMS Excelを用いたマップ作成手法について習得します。1日目は分析のデザインおよびパテントマップに必要なMS Excelの諸機能や関数、そして知財情報分析に役立つフレームワークや使い方の基礎を習得します。2日目は、製品ライフサイクルや業界・業種、自社のポジションごとに適した各種情報分析手法や評価手法について事例を交えながら解説します。※受講資格:MS Excelについての基本操作が出来る方(演習では、Excel2013を使用します。)	
レポート、演習の有無等	一人1台PCを使った実習を行うため、調査課程の定員は各科目20名です。	
事前質問について (研修日より1週 間前まで)	研修当日に、講師にお聞きになりたい事項等ございましたら、 11/24までにメール(chizaist@jiii.or.jp宛)にて承ります。 (ご質問の内容によっては、講義時に講師より直接説明を求められる場合もございます。)	

	4 Tables I.		
研修項目(昨年度目次例等)	 Icebreak 分析のデザインと考え方 (a) 情報分析の目的と種類 (b) 戦略策定における特許情報分析とパテントマップ (c) 戦略論の基礎(3C、5F、バリューチェーン、製品ライフサイクルなど)と特許情報分析 (d) 知財情報分析のデザイン:ヒアリング、母集団設計、分類軸設定 (e) 特許以外の情報分析(意匠、商標および学術文献、マーケット情報など) (f) 主要な知財情報分析ツール (ませいという) 無料ツール・MS Excelを用いた知財情報分析 (a) 無料ツールを用いた特許情報分析 (b) 特許情報に用いるMS Excelの関数・機能 (c) J-PlatPatおよびDEPATISnetを用いた特許リスト作成 (d) ピボットテーブルを用いたパテントマップ作成 (e) 作成したパテントマップの読み方・解釈方法 	・現状分析(技術動向、企業動向)および新規参入分析 ・新規用途探索 ・新規技術開発 ・M&A・提携先探索 ・特許棚卸・評価 4-c) 分析結果からの戦略オプションの抽出 と戦略策定 5. 補足: 資料編	
参考書籍等	野崎篤志著「特許情報分析とパテントマップ作成入門 改訂版」発明推進協会発行 2016年 野崎篤志著「特許情報調査と検索テクニック入門」発明推進協会発行 2015年 工業所有権情報・研修館、財情報の有効活用のための効果的な分析方法に関する調査研究報告 2011年		
過去受講された 方々からの感想等	・マップの作成や、分析に関連する業務はまだ未経験であるが、非常に重要であると感じた。今後、業務に臨む際には、今回の研修内容を活用したいと思う。 ・単なるマップの作成方法だけでなく、マップ作成の考え方や非知財情報の取得方法まで、詳しく教えて頂き、大変勉強になりました。ありがとうございました。 ・Excelの小技を教えていただけて、作業が円滑にできそうです。 実践向きでとても役に立ちます。受講してよかったです。		
研修をご欠席される場合は。	・代理の方のご出席も可能です。事務局までご連絡願います。 ・ご欠席された場合は、研修にて使用したテキスト等配布資料を、後日、送付(ないし直接お渡し)いたします。 ・希望者は、講義(講師の声のみ)を録音したCDを借りることができます。事前にご連絡いただき、直接事務局まで借りに来ていただいております。(返却は郵送でもかまいません。)(貸出期間約3週間、詳しくは事務局にお問い合わせください。) ※本研修は、PC実習を行うため、音声のみを聴講されても分かりにくいこともあるかと思います。ご欠席される場合はなるべく代理の方のご出席をお勧めしております。		
弁理士会継続研 修	本科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。2日間を受講し、所定の申 請をすると外部機関研修として、11単位が認められる予定です。		